

## ▶▶東京都文京区

命をつなぐ「こども宅食」  
でこどもと家族を救いたい

文京区では、区内の子どもがいる生活困窮世帯に対して、クラウドファンディング型のふるさと納税で資金を募集し、フードバンク等を活用した食品を自宅に配送します。そして、これをきっかけに継続して必要な支援の状況を把握し、各家庭をソーシャルワークや困りごと相談などにつなげ、社会からの孤立を防いでいきます。

また、事業実施に当たり、文京区とNPO団体等が共同体を形成し、

各主体がイコールパートナーシップの下、各々の強みを最大限に活かしながら業務を進めています。

事業の進捗状況はウェブサイト等でお知らせするとともに、公表に同意いただいた寄附者の名前を公表しています。



記者会見の様子



当初の目標額を大きく超える寄附

## 注力した点や工夫した点

行政とNPO団体等の垣根を乗り越え、NPO団体等の提案する業務内容を積極的に取り入れ、事業に遅れが生じないように、迅速に庁内関係部署との調整を行いました。

## Check

## 取組の効果

平成29年7月の報道発表後、約1ヶ月で当初目標寄附額に到達しました。ふるさと納税の使い途を明確化し、返礼品がなくとも多くの寄附が集まったことについて、テレビや新聞等多くの報道機関に取り上げられています。



ボランティアによる食品パッケージ作業



同封するクリスマスメッセージカードの作成

## 寄附者の声

・この取組が成功し、全国に広がって行くことに期待しています。

## 住民の声

・このような形で手を差し伸べていただき感謝しています。  
・皆様の暖かいご支援で子どもたちの食生活が救われます。(利用者)